

令和 6 年度

記入例

第二十六号様式

償却資産申告書

受付印

年 月 日

嬉野市長 殿

* 所有者コード

所有者	1 住所 (ふりがな) 又は納税通知書送達先	〒 849-1411 嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地 (電話 0954-66-3111)	3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認	有・ <input type="radio"/> 無
	2 氏名 (ふりがな) 法人にあってはその名称及び代表者の氏名	うれしの たろう 嬉野 太郎 (屋号 ●●食堂)	4 事業種目 (資本金等の額)	飲食店業 (10,000,000 円)	9 増加償却の届出	有・ <input type="radio"/> 無
			5 事業開始年月	平成18年 5月	10 非課税該当資産	有・ <input type="radio"/> 無
			6 この申告に 応答する者 の係及び 氏名	嬉野 花子 (電話 0954-66-3111)	12 特別償却又は圧縮記帳	有・ <input type="radio"/> 無
		7 税理士等の 氏名	塩田 一郎 (電話 0954-43-1111)	13 税務会計上の償却方法	定率法・定額法	
				14 青色申告	<input checked="" type="radio"/> 有・無	

該当する項目を○で囲んでください。

資産の種類	取得価額				15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地	嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地 嬉野市嬉野町大字下宿乙1185番地
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ))		
1 構築物					16 借用資産 <input type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無	佐賀リース 他から借受けた資産がある場合は、貸主の名称等を記入してください。
2 機械及び装置						
3 船舶						
4 航空機						
5 車両及び運搬具						
6 工具、器具及び備品						
7 合計						

住所・氏名(社名)・電話番号を必ず記入してください。印字されている場合は、内容が正しいか確認してください。個人事業主の方が亡くなられた場合は、事業を継承した方の住所・氏名を記入してください。

資産の移動について、右下の備考欄へ、該当するものにチェック又は記入してください。
・廃業・解散等の場合は、その旨と日付を記入してください。
・添付資料がある場合は、資料の名称を記入してください。

資産の種類	評価額(ホ)	決定価額(ヘ)	課税標準額(ト)	17 事業所用家屋の所有区分	<input checked="" type="radio"/> 自己所有・ <input type="radio"/> 借家
1 構築物				18 備考(添付書類等)	※該当する下記の番号に○をつけてください。 1. 増減なし 2. 増加あり 3. 減少あり 4 該当資産なし(市内で事業継続中) 5. 廃業・解散・転出(年 月 日)
2 機械及び装置					
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品					
7 合計					

電算処理による申告をされる方は記入してください。

令和 6 年度

義務者名

嬉野 太郎

種類別明細書（増・減資産用）

記入例

義務者コード

枚のうち

嬉野市

枚目

行番号	資産の種類	資産コード	修正区分	資産の名称等	数量	耐用年数	取得年月			取得価額				特例コード	減少の区分	減少事由	増加事由	摘要	
							年号	年	月	十億	百万	千	円						
01	01			アスファルト舗装	1	10	4	18	5		2	552	300		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4		
02	01			ワイヤーフェンス	1	10	4	18	5			327	500		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4		
03	01			広告塔	1	10	4	18	5			450	000		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4		
04	02			電気設備	1	15	4	18	5			620	800		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4		
05	02			日よけ設備	1	15	4	19	8			328	000		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4		
06	05			フォークリフト	1	4	4	23	6		1	633	000		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4		
07	06			空調機	1	6	4	18	5			476	190		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4		
08	06			複写機	1	5	4	24									3・4		
09	06			監視用テレビカメラシステム	1	5	4	25									3・4		
10				構築物合計													3・4		
11				機械及び装置合計										1・2	1・2・3・4	1・2・3・4			
12				船舶合計										1・2	1・2・3・4	1・2・3・4			
13				航空機合計										1・2	1・2・3・4	1・2・3・4			
14				車両及び運搬具合計										1・2	1・2・3・4	1・2・3・4			
15				工具、器具及び備品合計										1・2	1・2・3・4	1・2・3・4			
16	06			パソコン	1	4	4	31	2			310	000		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4	申告漏れによる	
17	02			太陽光発電装置 (40.92kW)	1	17	5	5	8			11	010	700		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4	
18	05			フォークリフト	1	4	5	5	10			1	500	000		1・2	1・2・3・4	1・2・3・4	
19																			
20																			

減少した資産について
売却等により前年中に減少した資産は、赤の二重線で抹消し、「減少の区分」及び「減少事由」の該当箇所を○で囲んでください。

増加した資産について
前年中に新たに取得した資産がある場合は朱書きで書き加え、「増加事由」の該当箇所を○で囲んでください。
取得年月日は、資産を購入・製作した年月を記入してください。
年号は数字でご記入ください。「平成」→4 「令和」→5
1月1日に取得した資産は、その前年の12月が取得月になります。

資産の種類： 1 (構築物) 2 (機械及び装置) 3 (船舶)
4 (航空機) 5 (車両及び運搬具) 6 (工具器具及び備品)